

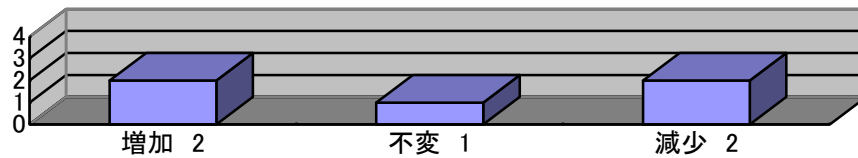
# 《経済動向調査》

平成31年1～3月期：平成31年4月実施

## 【建設業】

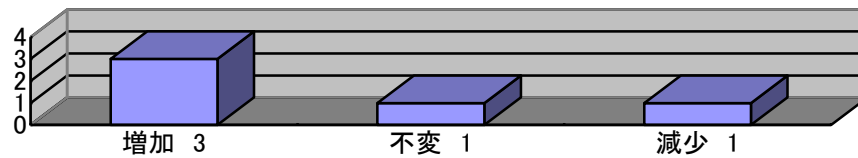
1-① 完成工事（請負工事）額：前年同期（平成30年1～3月）に比べて

■対象5件



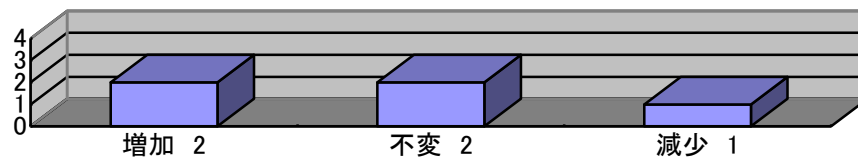
1-② 完成工事（請負工事）額：前期（平成30年10～12月）に比べて

■対象5件



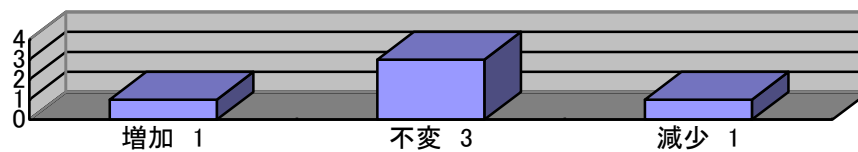
1-③ 完成工事（請負工事）額：前年同期（平成30年4～6月）と比べた来期の見通し

■対象5件



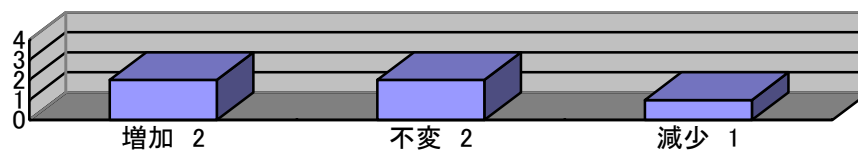
2-① 受注（新規契約工事）額：前年同期（平成30年1～3月）に比べて

■対象5件



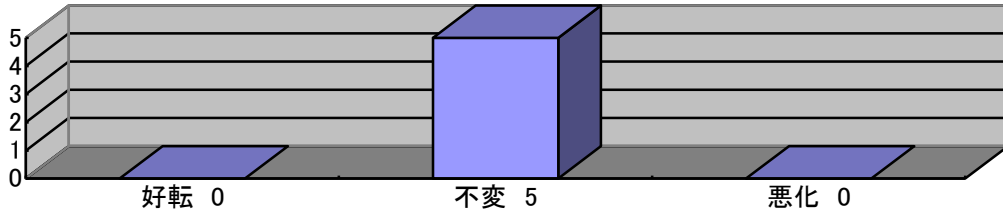
2-③ 受注（新規契約工事）額：前年同期（平成30年4～6月）と比べた来期の見通し

■対象5件



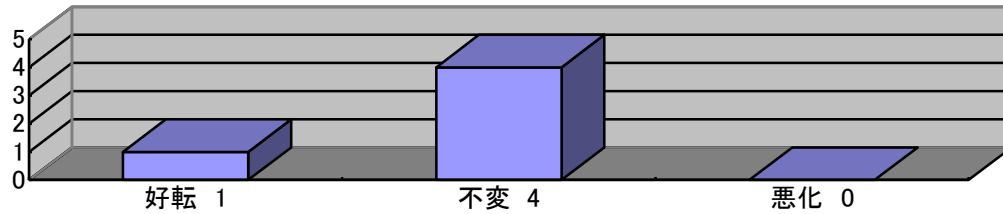
3-① 資金繰り：前年同期（平成30年1～3月）に比べて

■対象5件



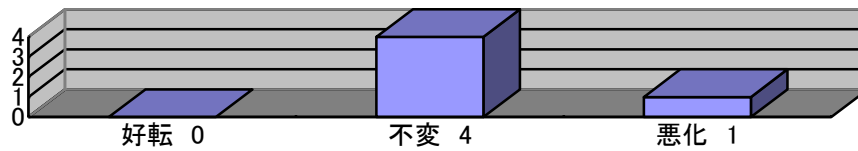
3-② 資金繰り：前期（平成30年10～12月）に比べて

■対象5件



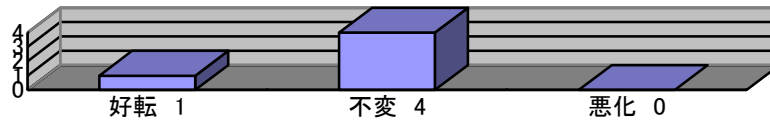
3-③ 資金繰り：前年同期（平成30年4～6月）と比べて来期の見通し

■対象5件



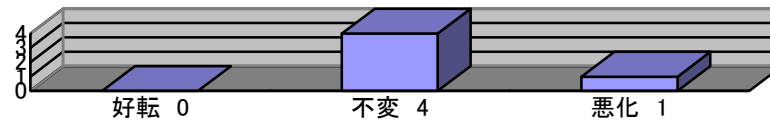
4-① 採算（経常利益）：前年同期（平成30年1～3月）に比べて

■対象5件



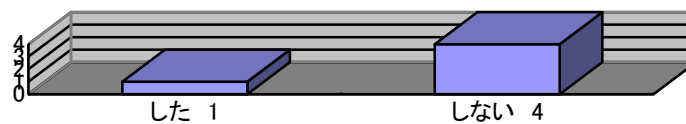
4-③ 採算（経常利益）：前年同期（平成30年4～6月）と比べて来期の見通し

■対象5件



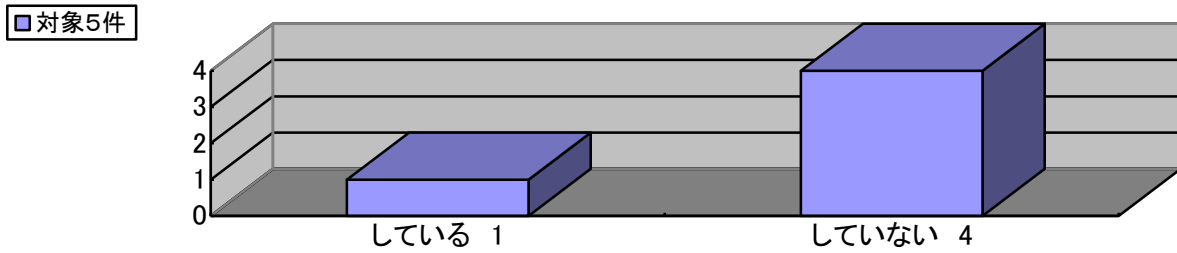
5-① 今期（平成31年1～3月期）設備投資を実施しましたか？

■対象5件



※ 実施内容  
・ O A 機器

5-② 来期（平成 31 年 4～6 月期）設備投資を計画していますか？



※ 実施内容

- ・ 建物

6 今期直面している経営上の問題点は何ですか？

- ・ 官公需要の停滞
- ・ 材料価格の上昇
- ・ 熟練技術者の確保難
- ・ 民間需要の停滞
- ・ 請負単価の低下、上昇難

7 貴社が感じていることは？

- ・ 人口減による民間工事の減少が止まらない。公共工事もあてにはできず先行の不安を感じる。中央では景気が良いため材料単価は上昇しているため田舎の企業は、今後より厳しい経営になると思われる。
- ・ 年間を通じて災害復旧関係の受注が多かったため、年度末に工事が終わらず繰越が多くなりましたので春先の閑散期が人手余りにならず良かったです。